



○教職員アンケートより

20項目については、「だいたい出来ている」以上を選択しています。ただ、「出来ている」の項目については、40%以下の項目が多く課題といえます。また、地域行事への参加に関して、なかなか参加できないといった結果になりました。

○学校運営協議会の理事の皆様のご意見より

10月14日(火)に行われました「第2回学校運営協議会」では、今回のアンケート結果について理事の皆様からいくつかのご意見を頂きました。中でも、「家庭での子育ての工夫」に関する保護者の方々の記述に関して、「保護者の方々の家庭教育に対する思いがたいへんよく伝わった。子育ての工夫をいろいろな保護者の方々と共有できるようになれば素晴らしいと思う。」といったご意見を頂きました。また、このアンケートが、もう一度わが子を見つめる機会や子育てを考える機会になればありがたいといったご意見もいただきました。地域行事への教職員や保護者、児童の参加に関しては、いろいろな行事に参加してもらうことで地域の思いを知っていただき共有していただければありがたいといったご意見もありました。

○陵ヶ岡小学校教職員一同今回のアンケート結果や学校運営協議会の理事の皆様からのご意見を深く受け止め、今後とも「一人一人を大切にした教育」の具現化に努めて参ります。子どもたちの夢の実現めざして、今つけておかなければならない力を明確にしてさらに取組を進め、「笑顔あふれる陵ヶ岡」を保護者の皆様、地域の皆様そして子どもたちとともに作っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

平成26年度 全国学力・学習状況調査

4月に、6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について結果がまとまりました。本調査は、国語と算数の2教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されました。生活習慣と学力との関係など、本校の子ども達の状況をお伝えします。

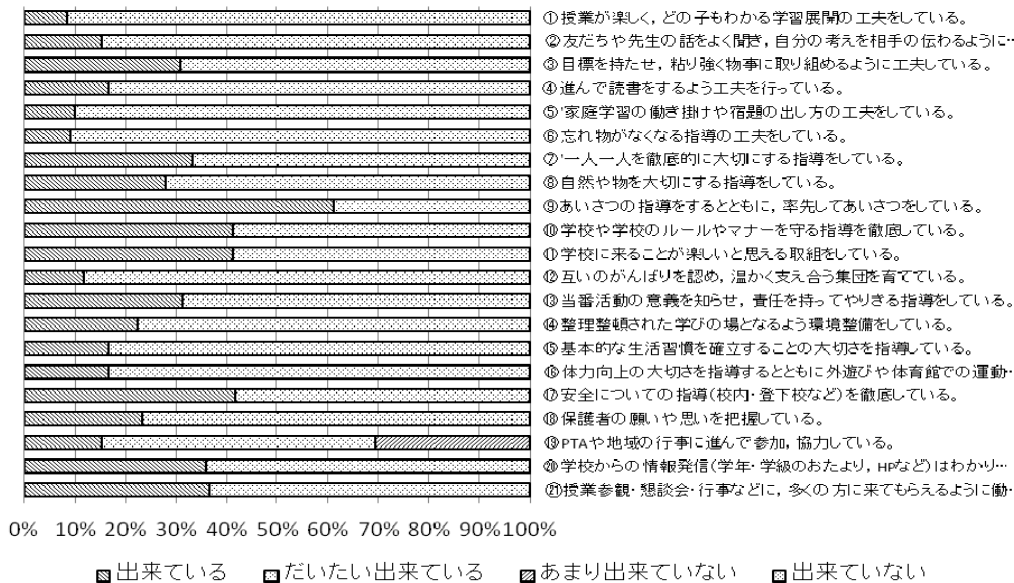
1. 総合結果(国語・算数)

国語AB、算数ABとも全国平均を上回っています。特に、国語B、算数Bの「主として活用の問題」が全国平均を大きく上回る結果となりました。日頃の授業の中で、聞く姿勢を大切に、相手意識を持った発言や、自分の考えを短くまとめて書く学習を継続してきた結果の表れであるにとらえています。

2. 国語科より

国語B(主として活用)の問題では、読むこと、書くことの項目で日頃の授業での成果が表れた形となりました。国語科に限らず、授業の終わりに自分の考えをまとめる学習を積み重ねてきた成果といえます。しかし、漢字の読み書きでは平均点を下回るものもありました。日頃から文章を書くときに漢字を使い、必要ならば辞書を引く習慣をつけることが大切です。

教職員アンケート



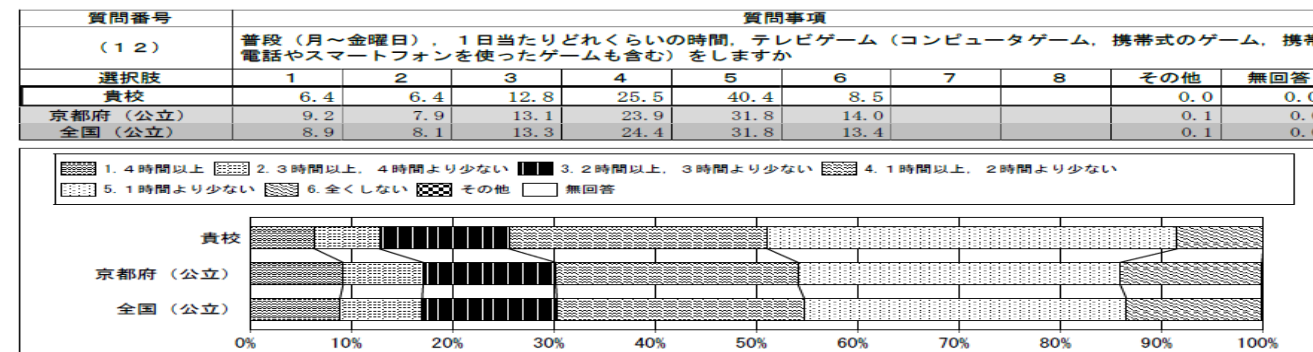
3. 算数科より

算数はA問題もB問題もバランスよく良い結果となりました。日頃から自分の考えを論理的に述べる授業の成果であるといえます。しかし分数の計算が平均をわずかに下回りました。分数の計算は、中学校では数学や理科で使うことが多いと言われています。分数が表す意味を確認し、確かな計算力を伸ばしていきたいと思います。

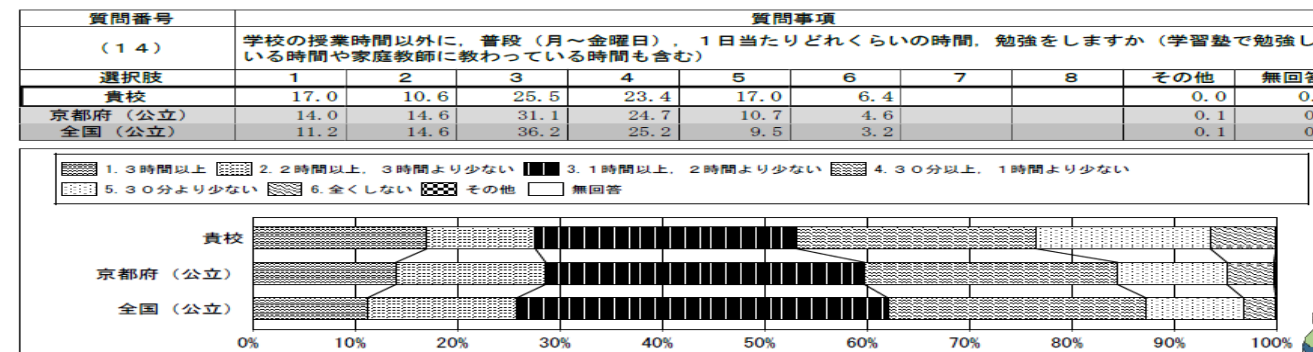


4. 児童質問紙から

○1日当たりどれくらいゲームをしていますか？ 新聞報道等では「ゲームの時間が長いほど平均正答率が低い」と言われています。本校では「全くゲームをしない」児童の割合が全国平均より低く、ほとんどの児童がゲームをしているといえます。ゲームとどのような付き合い方をするのか、「ご家庭で決めたことを守ること」が大切だと思います。



○1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか？ 学校での授業時間以外の勉強時間が30分以下あるいはまったく学習しない児童の割合が全国平均より高い一方で、3時間以上勉強している児童もいます。まずは自分で勉強するという「習慣」をつけることです。自分で勉強するという「習慣」は、「計画を立てる」「見通しを持って行動する」などの大切な力をつけることにつながります。



5. 全体を通した本校の成果と課題

日常の授業で意図的に積み上げてきた相手意識を持って話す・聞くこと、自分の考えや今日の学びについて書きまとめる学習をしてきたことが、今回の成績につながったと考えております。

今、子ども達に求められている学力は、自分の考えや体験を文章にまとめ、わかりやすく伝える力をつけることであるといえます。何度も書くことによって、読解力が上がり、また他の文章の表現に学ぶことができると思います。

また本校では、音読の学習を全校で取り組んでいます。覚えるほどに読むことで、すばらしい文章の表現に学ぶことにつながりたいと考えております。さらに3年生以上の学年では自主学習に取り組んでいます。家庭で学習する習慣をつけるとともに、予習・復習の大切さをつかんでほしいと考えています。小学校の時に培った学習習慣は、必ず中学校・高校をはじめとするこれからの進路において大切な基礎となると考えています。

